

えがお大東っ子 第33号

大東市のホームページでも「えがお大東っ子」をご覧ください。

<http://www.city.daito.lg.jp/kakukakaranoosirase/gakoukyoiku/kyouikukenkyu/egaodaitoukko/>

大東市小中学生弁論大会 「心をことばに～伝えたい気持ち～」

平成28年11月11日、サーティホールにて第11回大東市小中学生弁論大会を開催しました。「弁論の部」では、小学生1,080名、中学生2,634名の予選応募者の中から選ばれた10名の小中学生が、将来の夢や家族や友だちとの関わり、社会の出来事の中で心に感じたことなどを素直に熱く語りました。

また、各小学校の5年生から1名、計12名の代表者による「1分間スピーチの部」も実施し、それぞれが自分の学校の特徴や自慢できることを元気に紹介しました。

「弁論の部」本選出場者は次の皆さんです。(敬称略)



【小学校6年生】

住道南小／早瀬咲奈、四条北小／川原葉月、
氷野小／竹平琴美、泉小／藤本咲太、
三箇小／木村 真実



【中学生】

南郷中2年／笹田昌矢、住道中1年／角田帆香、
住道中2年／三浦絵里菜、北条中3年／猪下梨花、
大東中3年／徳平萌々香

周りの人への思いやりや感謝の気持ち、学校生活の中で学んだこと、平和の大切さ…、出場者10名の優しさ、強さ、そして、真面目な取組み姿勢が伝わってくる大変立派な弁論発表でした。

「1分間スピーチの部」出場者は次の皆さんです。(敬称略)

【小学校5年生】南郷小／平塚優月、住道北小／富士川琴子、
住道南小／中田咲菜、四条小／入江長真、四条北小／仁張結衣、
深野小／上野千嘉良、北条小／高橋優良、氷野小／古垣和花、
泉小／坂口大智、諸福小／植田明莉、灰塚小／澤井みのり、
三箇小／渡部佑香

それぞれの学校の誇れるところや大好きなところなどについて、大ホールの大きな舞台上に緊張しながらも、いきいきと堂々とスピーチをしました。



小中連携から小中一貫へ向けたプロジェクト始動！

これまで大東市では、すべての中学校区において小中連携教育を実施し、授業方法の工夫改善や生徒指導の充実等について、小中学校が力を合わせて様々な特色ある取組みを進めてきました。

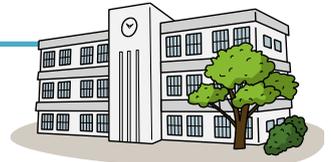
その小中連携教育をさらに深化させ、小中一貫教育を推進するために、平成29年度より北条中学校区をモデル校区とした「大東市小中一貫教育モデル校プロジェクト」がスタートします。小中学校が「めざす子ども像」を共有し、「大東ならではの」取組み等、9年間を見通したカリキュラムにより、一層の学力向上・豊かな心の育成をめざす小中一貫教育のモデル校区での3年間の取組み例を紹介します。

『モデル校区での3年間の取組み予定』

- ① 校区として「めざす子ども像」を作成する。
- ② 校区として9年間を系統立てたカリキュラムを作成する。
- ③ 6年生による中学校登校を実施する。～アクセスプラン～
- ④ 小学校高学年において、教科担任制を進めていく。
- ⑤ 3年目に、モデル校区として公開研究発表会を実施する。
- ⑥ 小中学校に「推進コーディネーター」を配置し、効果的な取組みを推進する。



→小中一貫教育の市内拡充に向けた効果検証を行います。



～アクセスプラン実施の効果～

- ◇ 中学生と同じ校舎で学ぶことで、入学後の具体的なイメージをもつことができます。
- ◇ 中学校生活の質問や不安に対して、小学校卒業までに小中学校が協働でフォローできます。
- ◇ 中学校教員が、1年間を通して次年度入学の児童の様子を参観できます。 など…

なぜ、小中一貫教育なのか？今、問われている課題とは…

『中1ギャップ』などを解消するために、小学校6年間と中学校3年間を連続したものとし、義務教育9年間で『系統立てた学び』が求められています。小中一貫教育を進める中で、校区として「めざす子ども像」を作成し、地域とともに9年間の学びを構築することでさらなる教育の充実につながります。今後、小中学校と地域が1つとなって、校区の子どもたちの一層の学力向上と豊かな心の育成をめざし、小中一貫教育を進めていきます。

「特別の教科 道徳」

平成27年3月27日に小学校・中学校の学習指導要領の一部改正等が行われ、小学校では平成30年度、中学校では平成31年度から、これまでの道徳が「特別の教科 道徳」として位置づけられるようになります。

各校では、道徳の教科化に向けて、研修会や授業研究会を実施し、授業改善に取り組んでいます。各中学校区においては、小中合同研修会等を実施し、講師の先生の講演や模擬授業を受けたり、道徳の授業の進め方や方向性について共有したりしました。



また、各校の道徳教育推進担当教員は、年間数回の研修（府・市主催）を受け、道徳教育についての最新情報や、授業づくりについての理論等について学び、校内での道徳教育の推進に役立っています。

また、各校の道徳教育推進担当教員は、年間数回の研修（府・市主催）を受け、道徳教育についての最新情報や、授業づくりについての理論等について学び、校内での道徳教育の推進に役立っています。



大東市民文化祭 ～大東市立幼稚園音楽発表会～

平成28年11月4日（金）、サーティホールで開催された大東市民文化祭で、諸福幼稚園と北条幼稚園の音楽発表会が行われました。各園の今年のテーマにそった合奏と合唱で、園児の元気いっぱいの声がホールに響きました。

歌うだけでなく、手話を取り入れたり、全身で大きく表現したりするなど、工夫が見られる素敵な発表でした。



諸福幼稚園テーマ「ルールをまもって にっこりエンジョイ！」



北条幼稚園テーマ「うごいてアイアイ いっしょにわくわく」

大東市中学校総合発表会 学芸の部 一大東市中学校教育研究会主催一

平成28年11月8日（火）、サーティホールにて市内8中学校による第57回大東市中学校総合発表会 学芸の部（舞台発表）が行われました。学校ごとにクラス・学年の合唱や吹奏楽部の演奏などがありましたが、どの生徒も真剣な表情で一生懸命発表している姿が印象的でした。鑑賞態度もよく、発表者と鑑賞者が一体となり共に音楽を楽しむことができました。



こども会に入ってみませんか！？

皆さんの地域では、こども会の新入生歓迎会やクリスマス会が行われていますか？

大東市には、市内こども会の交流・活性化を目的とした「大東市こども会育成連絡協議会（市こ連）」という団体があります。市こ連では、ソフトボール大会やドッジボール大会、作文コンクールなど、市内こども会が集まって行う大会、作品展示を行っています。

1月3日～6日には市民文化祭にあわせて『こども会フェスティバル』を実施し、子ども達が作ったかべ新聞やポスターを多くの来場者に見ていただきました。

こども会では新しい友達や地域のスポーツ指導者などの新しい人間関係が生まれ、子ども達の成長に良い影響を与えています。また、地域の方が活動を見守っているため、安心・安全に楽しめる場でもあります。各地域のこども会では参加児童を随時受け付けていますので、皆さんも一度、こども会活動に参加してみませんか？



今年のフェスティバル展示



今年1月開催した駅伝大会

地域ファミリースポーツ 〔四条ブロック大会〕



この大会は、誰もが気軽にスポーツを楽しめるように、ルールが簡単なニュースポーツを取り入れ、大東市スポーツ推進委員が開催しています。

種目は、毎年実施しておなじみのキンボールに加え、スポーツ推進委員が考案した「ボールdeビンゴ」を行います。

キンボールは直径122cmの巨大なボールを使い、ピンク・グレー・ブラックに色分けされた3チームがコートに入り、サーブやレシーブを繰り返しながら得点を競います。

また、ボールdeビンゴは、6m先のビンゴ盤の穴をめがけボールをころがし、得点を競います。

いずれも1チーム4人で行いますが、1人でも参加できます。日頃、運動不足と感じている方、この機会に一度参加してみてはいかがでしょうか？

ご家族揃ってのご参加をお待ちしております。

また、グラウンドでは、ゲートボール連盟による講習会を行います。

- ・日 時：平成29年1月29日（日）9:30から
- ・場 所：大東市立四条体育館
（来ぶらり四条）
- ・種 目：キンボール、ボールdeビンゴ
- ・持ち物：体育館シューズ
※水分補給は各自でお願いします。
- ・参加費：無料